

平成 25 年度第 1 回甲斐市国民健康保険運営協議会概要

1 日 時

平成 25 年 6 月 13 日（木） 午後 1 時～午後 1 時 40 分

2 場 所

甲斐市役所 本館 3 階 大会議室

3 出席者

- (1) 運営協議会委員
18 名のうち 11 名出席
- (2) 事務局
保険課長、国民健康保険係長

4 案 件

(1) 平成 25 年度国民健康保険税試算について（諮問）

① 説明の要旨

- ・本市の税率は平成 22 年度に引き上げを行い、その後は据え置いてきた。
- ・平成 25 年度についても先日試算を行ったところ、税率改定をしなくても当初予算を確保できる見込みとなったため、昨年度と同様の税率としたい。

② 主な質疑 なし

事務局案に異議なし。

原案どおり承認。

(2) 平成 24 年度国民健康保険特別会計決算概要について

① 説明の要旨

- ・平成 24 年度の歳入は合計 79 億 3,787 万 9 千円、歳出合計は 75 億 6,072 万 6 千円となる見込み。
- ・財政調整基金の残高は 2 億 5,212 万 8 千円となる。
- ・歳入の構成は、国民健康保険税が全体の 25.69%、前期高齢者交付金が 21.40%、国庫支出金が 20.66%。歳出の構成は、保険給付費が全体の 65.12%。
- ・総額医療費は 23 年度に比べ 3.6%の増。保険給付費は 4.9%の増となる。
- ・1 世帯あたりの医療費は 23 年度に比べ 2.9%、1 人あたりの医療費は 3.9%の伸びとなっている。
- ・国民健康保険税の収納率は、現年で 1.66 ポイント上がり 89.20%となった。
- ・特定健康診査の受診率は 46.0%、特定保健指導の利用率は 61.2%。

② 主な質疑

- ・後期高齢者の人数と医療費の伸びの割合は、だいたい比例しているのか。
⇒後期高齢者は、平成 23 年度の人数は 6,265 人で前年度に比べ、約 160 人、3%程度の増加している。
24 年度末では、6,522 人のため、257 人、4.1%の増加となっている。
医療費については、23 年度の総額が 51 億 3,503 万円。22 年度が 49 億 6,527 万円のため、3.4%の増である。24 年度分はまだまとまっていないが、全国的にみても、近年、年間 3~4%の増加をしている。
- ・収納率が 23 年度に比べ 1.66%上がった理由は。
⇒収納課ができたことにより、国保税を含めた税の収納にも力を入れている。理由のひとつとして、コンビニ収納を始めたことで、土日でも納付が可能になったことなどが定着してきたのではないかと。
- ・全国的に国保税の滞納による差し押さえという話も聞くが、甲斐市でもあるのか。あるとしたら、どのような方法で行っているのか。
⇒22 年度は国保の差し押さえ件数が 79 件、23 年度は 113 件あった。
一番多いのは、預貯金、給与の差押さえで、給与については毎月の支払いから生活費に必要な分を除いた金額の中で差押さえを行っている。
- ・国保の差押さえ件数は、他の税の件数に比べて割合は多いのか。
⇒件数的な割合はどちらとも言えないが、国保は 1 件あたりの金額が高く、金額的な割合は多い。
- ・納めないと、国保は停止になるのか。
⇒短期保険証という 1 ヶ月あるいは 2 ヶ月と期限を切った保険証を交付し、納めれば、その都度更新していく。平成 24 年度末で短期保険証の世帯が 529 世帯ある。また、窓口で 10 割負担する資格証が 32 世帯となっている。
- ・改善の余地はあるのか。
⇒若干ではあるが、減ってきている。滞納世帯数も、平成 24 年度末が 1,818 世帯、23 年度末は 2,067 世帯で 150 世帯ほど減っている。収納課を設けて、滞納者に対し専門に相談等に応じているので、成果が現れてきていると思う。

事務局案に異議なし。

原案どおり承認。

(3) その他

- ・「甲斐市第 2 期特定健康診査等実施計画」を配布